

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】立山町バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km ²)
18	2007.3.29	41	2010.3.31	富山県	立山町	28,011	307.31
構想の要約		立山町は、学校や保育所等の給食で発生する生ごみをたい肥化し、農地・花壇等へ還元するとともに、林地残材等を木質ペレットに加工し、町内公共施設等のペレットボイラーやペレットストーブで活用することにより、温室効果ガスの排出削減ならびに有機循環型農業と環境教育の推進を図り、資源循環型社会の構築を進める。					
構想に盛り込まれた事業		(ア)生ごみの堆肥化 (イ)木質バイオマスのペレット化 (ウ)家畜排せつ物の堆肥化					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス				
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部		
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○	
廃食用油		果樹剪定枝		
水産加工残さ		竹材		
製材工場等残材	○	その他()		
建設発生木材	○			
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草	○			
古紙・廃棄紙				
下水汚泥など	○			
その他()				

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	
飼料化		直接燃焼	
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他(造材)	○	炭化	○
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	
		バイオエタノール化	
		その他()	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

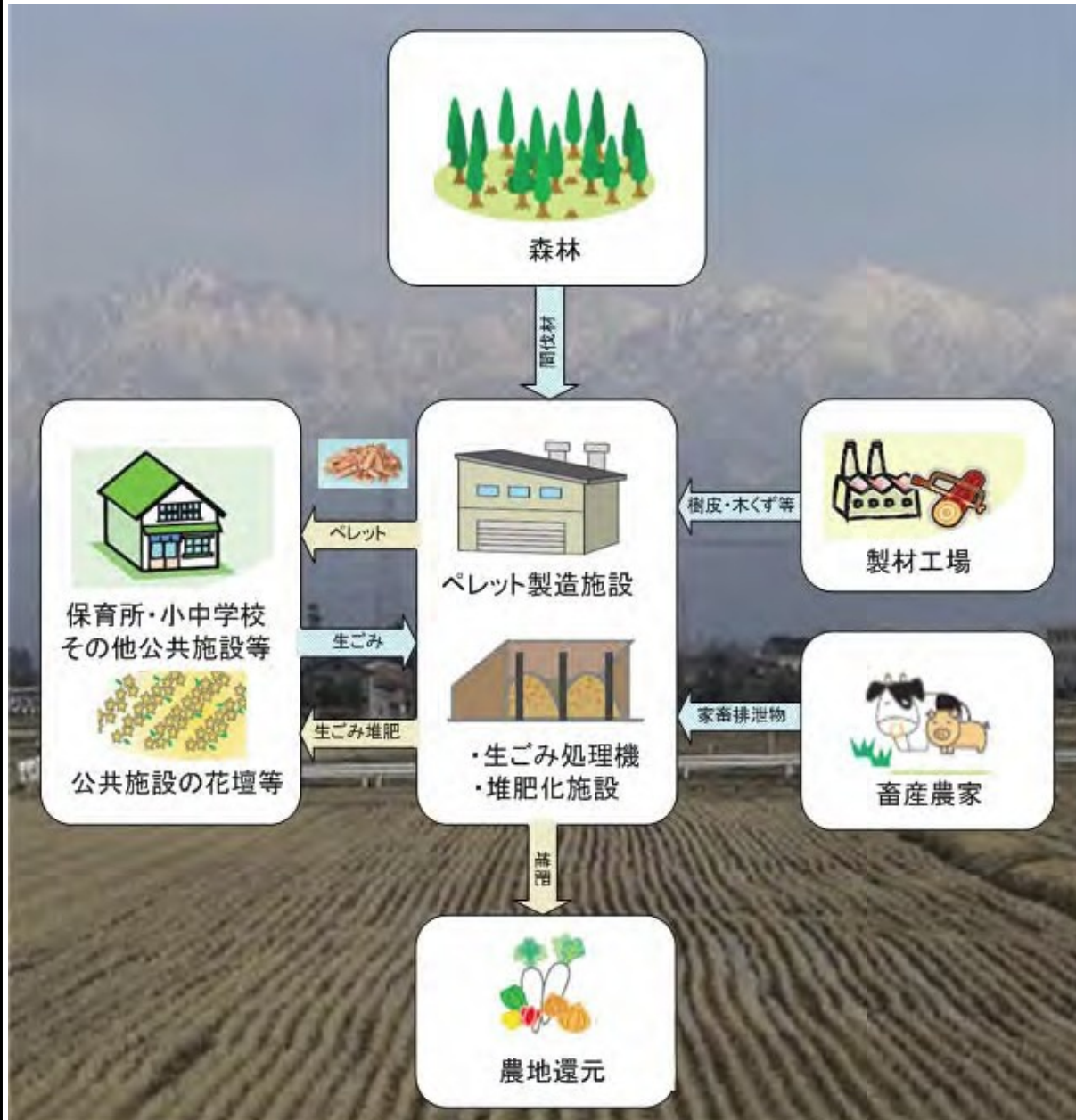
バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

バイオマスの種類		賦存量		変換方法	仕向量見込み		利用率の見込み※
		湿潤量 (t/年)	炭素量 (t/年)		湿潤量 (t/年)	炭素量 (t/年)	
廃棄物系バイオマス			761.0			701.5	92%
生ごみ	産業廃棄物	1,461	64.6	堆肥化	1,461	64.6	100%
	事業系生ごみ	75	3.3	堆肥化	68	3.0	91%
	家庭系生ごみ	1,158	51.2	発電、堆肥化	1,158	51.2	100%
木質バイオマス	樹皮・端材・ おがくず・木くず	9	2.0	ペレット化	8	1.8	90%
	公園の剪定枝等	95	21.2	ペレット化	95	21.2	100%
	建設発生木材	404	177.9	炭化	270	118.9	67%
家畜排せつ物	肉用牛	998	59.6	堆肥化	998	59.6	100%
	豚	1,160	69.2	堆肥化	1,160	69.2	100%
	採卵鶏	4,760	284.0	堆肥化	4,760	284.0	100%
農業集排汚泥	農集汚泥	304	28.0	堆肥化	304	28.0	100%
未利用系バイオマス			6221.3			242.0	4%
水稲	稲わら	17,136	4906.0	—	0	0.0	0%
	もみがら	4,070	1165.2	堆肥化	565	161.8	14%
林地残材	間伐材等	674	150.1	造材、ペレット化	360	80.2	53%

※炭素換算利用率

バイオスタウン構想概要図

(バイオスタウン構想書からコピー)



実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)